

維新の魁セキヅケとなった人を育てた

# 伊藤両村



二村山に建つ伊藤先生之碑  
(市指定有形文化財)

二村山上況

僕の一生を

紹介するよ



民の輔くん (両村の幼名)

寛政八年(一七九六)  
省掛新田中島村(現・新  
田町大割)に生まれた。  
江戸昌平坂学問所に学び、  
帰郷後庄屋を務めながら  
両村塾で維新の先駆けと  
なる後進を育てた人。  
安政六年(一八五九)没



両村塾址 (市指定史跡)

伊藤両村先生画像 (市指定有形文化財 禅源寺所蔵)

開催日：令和2年12月・令和3年1月の土日 (1月第1週を除く)

(12月5・6・12・13・19・20・26・27日 1月9・10・16・17・23・24・30・31日)

時間：10:00～16:00

場所：豊明市歴史民俗資料室 豊明市立唐竹小学校内 (豊明市二村台1丁目)

主催：豊明市教育委員会 豊明市歴史民俗資料調査研究会

問合先：豊明市生涯学習課 Tel 0562-92-8317(直通)

伊藤両村は、1796年に沓掛村中島（現・新田町）の庄屋の次男として生まれた。幼少のころから熱心に学問に取り組み、15歳より永井星渚<sup>せいしよ</sup>について学び、その後江戸の昌平坂学問所でも学んだ。

帰郷後、庄屋としての務めを果たしながらも、近隣の人々のために両村塾を開いた。両村の下には松本奎堂<sup>けいどう</sup>、田宮如雲、村上忠順<sup>ただまさ</sup>、深見篤慶ら明治維新の先駆けとなった人たちが集い、学んだ。また、郷土の発展に尽くした、中島金右衛門、神谷新兵衛らを輩出。さらに、中野清風のような歌人も多く、多方面に活躍する人々を育てた。今年度の企画展は両村の一生を紹介するとともに、維新の先駆けとなった人々とどう関わってきたかを中心に取り上げる。

郷土を愛し、日本の行く末に人材を育てることで寄与した伊藤両村の足跡を多くの人たちに知ってもらいたいと思う。

# 豊明市歴史民俗資料室 常設展ご案内

## 豊明の歴史

市内で最も古い人類の足跡は、後期旧石器時代にまでさかのぼります。

### 原始

珪化木や、松材、火山灰といった自然物や、人類の足跡を示すナイフ形石器、やじりなどを展示

### 古代

勅使池遺跡、若王子遺跡から出土した壺などの展示

### 中世

大根1号窯遺跡の出土品、大脇城址・沓掛城址などの出土品を展示



### 近代・現代

豊明の近・現代のくらしの様子を展示物とともに紹介。また豊明の名前の由来となった豊倉酒造の紹介



### 特別展

維新の魁となった人々を育てた

伊藤両村

- ・年表
- ・伊藤先生之碑拓本
- ・伊藤両村先生画像（コピー）
- ・両村塾ジオラマ
- ・両村塾出身の人物の紹介 他



### 農家のくらし

収穫の頃 ～電動農具使用前～

電動農機具が農家に普及する前の道具の展示や農家の暮らしの一部を収穫時期をテーマに再現

### 近世

元文小判のレプリカ展示。東海道の高札や江戸時代に出版された名区小景に紹介されている豊明の姿



今はほとんど見られなくなったはず掛けを再現

開室日：12月5日～1月31日までの土日  
2月7日（日）・3月7日（日）  
午前10時～午後4時

場所：豊明市歴史民俗資料室  
豊明市立唐竹小学校内（豊明市二村台一丁目）

問合先  
豊明市教育委員会生涯学習課 Tel. 0562-92-8317(直通)

